

神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年12月28日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

設置定点数 48 ケ所

第51週 2016年 12月 19日 ～

2016年 12月 25日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	23	15	15	4	118	21	39	96	99	430	1	2	5	10	17	26	17	16	21	31	34	119	18	22	29	25	15	14	5	3

小児科

報告定点数 31 ケ所

設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症	4		1		3		1	1	3	13	3	4	3	3										
咽頭結膜熱	2		1				1		1	5			2		1	1	1							
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6				1	3			38	48			1		4	9	8	9	3	2	5	6		1
感染性胃腸炎	39	43	16	16	73	46	83	161	58	535	2	12	41	39	44	44	66	35	38	40	29	61	9	75
水痘	1				3	1	5	1	12	23		2	3	2		3	6	6		1				
手足口病	2		4				1	1	3	11			3	5			2	1						
伝染性紅斑			1							1				1										
突発性発疹	3				1		1	5	4	14		5	9											
百日咳																								
ヘルパンギーナ			2		1		1		1	5		1	2					1						1
流行性耳下腺炎	14	6	2	2	15	2	7	7	2	57				8	1	9	13	6	6	3	5	6		

感染性胃腸炎の定点あたり患者数は17.3人で、先週の22人から減少し、警報レベル（20人）を下回りましたが、例年と比較すると患者数が多い状況が続いています。今シーズン、国内ではノロウイルス「GⅡ.2」が最も多く検出されています。一部の自治体では過去に流行したGⅡ.2 の変異株が検出されています。GⅡ.2 変異株は、現在市中で使用されているノロウイルス迅速診断検査キットの感度が他の株より低い可能性があることが指摘されています。ノロウイルスによる感染の疑いがある場合は、検査結果に関わらず、手洗いの徹底等感染予防を心がけましょう。また、ノロウイルスによる食中毒も発生していることから、体調が悪い方は食品の調理に従事しないようにしましょう。

眼科

報告定点数 10 ケ所

設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎	3							5	1	9						1									5		1	1	1

（定点機関から報告されたその他の感染症情報）

東灘区○カンピロバクター腸炎1例（焼き鳥）：5～9歳男（6102）
灘 区○マイコプラズマ感染症1例：10代男（6202）
北 区○ノロウイルス感染症0～4歳女、5～9歳男（6505）
垂水区○ノロウイルス感染症2例：0～4歳男女（6802）
垂水区○病原性大腸菌感染症1例：年齢・性別不詳（6804）
垂水区○マイコプラズマ感染症1例：年齢・性別不詳（6804）
西 区○マイコプラズマ感染症1例：10代女（6902）
西 区○ノロウイルス感染症1例：年齢・性別不詳（6903）

（インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報）

A 型	B 型
370	3

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向【検索】](#)

[「ILI情報センター」ホームページを開設しました！詳細はこちらをクリック](#)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は0人です。

【市内の感染症の状況】

インフルエンザの定点あたり患者数は9.0人となり、ここ数週間で急増しています。医療機関を受診する際は、症状のある方も付添いの方も必ずマスクを着用して受診しましょう。

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2016年12月28日 作成

全数把握対象感染症発生状況（四類感染症 レジオネラ症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	90代	2016年12月20日	2016年12月24日	2016年12月24日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出（イムノクロマト法）	発熱・肺炎	不明	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 水痘 入院例）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2016年12月13日	2016年12月15日	2016年12月15日	/	臨床決定	発熱・発疹	飛沫・飛沫核感染	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 梅毒）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	10代	不明	2016年12月14日	2016年12月21日	早期顕症梅毒Ⅰ期	RPR法、TP抗体の検出	初期硬結 鼠径部リンパ節腫脹	同性間性的接触	
女	20代	2016年9月頃	2016年10月29日	2016年11月19日	早期顕症梅毒Ⅱ期	自動化法、TPHA法、FTA-ABS法	鼠径部リンパ節腫脹、 梅毒性バラ疹	異性間性的接触	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 アメーバ赤痢）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	50代	2016年11月21日	2016年11月28日	2016年12月14日	腸管アメーバ症	鏡検による病原体の検出（大腸粘膜組織）	下痢・粘血便 しぶり腹・発熱 大腸粘膜異常所見	同性間性的接触	

全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	2016年12月19日	2016年12月23日	2016年12月26日	/	血液培養法	発熱 菌血症	不明	ワクチン接種歴3回

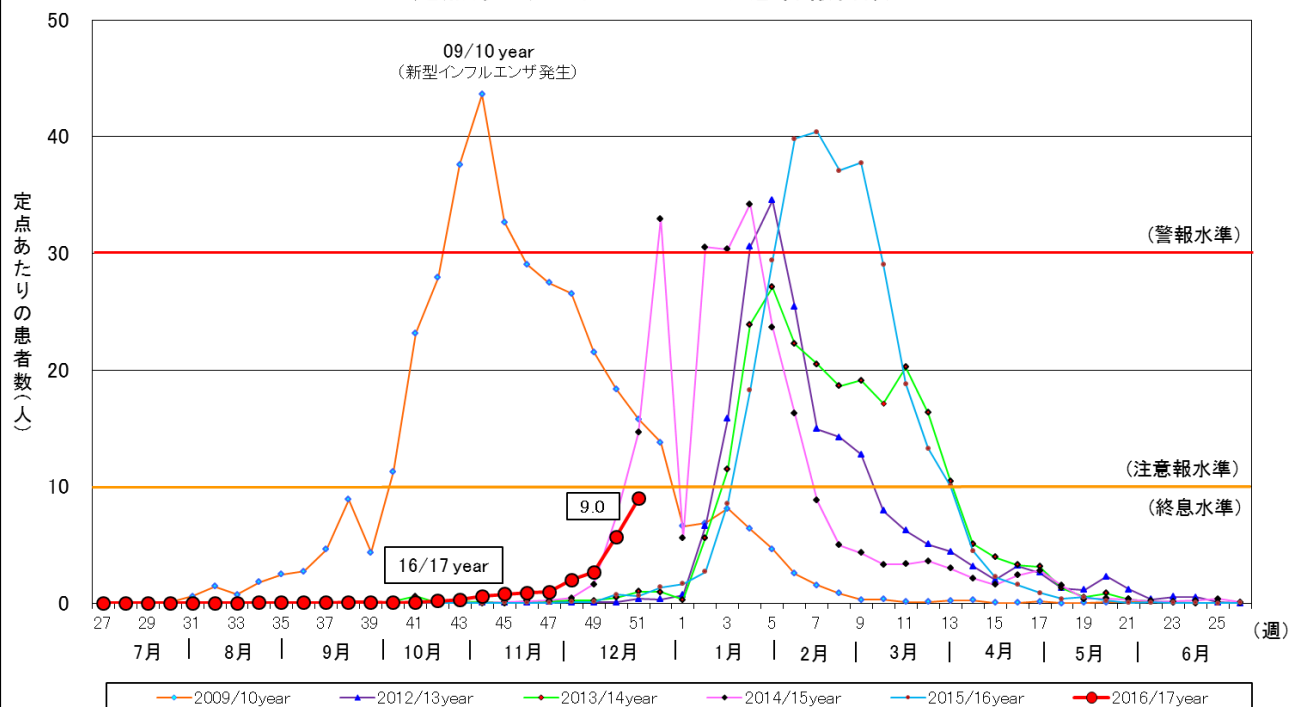
全数把握対象感染症発生状況（五類感染症 急性脳炎）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	2016年12月23日	2016年12月24日	2016年12月25日	/	臨床決定	発熱・痙攣 意識障害 感冒症状	飛沫・飛沫核感染	インフルエンザA
女	20代	2016年12月19日	2016年12月22日	2016年12月23日	/	臨床決定	発熱・頭痛・嘔吐・痙攣 項部硬直・意識障害 髄液細胞数の増加 四肢発赤を伴う多数の皮疹	不明	病原体不明

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
ライノウイルス	咽頭ぬぐい液	東灘	1歳0ヶ月男児（11/30採取、39.2℃、手足口病）
エンテロウイルス71型	唾液	兵庫	5歳0ヶ月男児（12/6採取、発熱なし、手足口病）、家族内感染
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	中央	2歳女児（12/16採取、38.8℃、ヘルパンギーナ）
アデノウイルス3型	咽頭ぬぐい液	中央	2歳3ヶ月女児（11/29採取、38.4℃、咽頭結膜熱）、家族内感染
ヒトメタニューモウイルス	鼻腔ぬぐい液	西	1歳7ヶ月女児（12/12採取、40℃）
RSウイルス	咽頭ぬぐい液	中央	1歳10ヶ月男児（12/5採取、39℃）
	鼻腔ぬぐい液	中央	1ヶ月男児（12/13採取、37.3℃）
	鼻腔ぬぐい液	北	1歳3ヶ月女児（12/15採取、39℃）
ノロウイルスGII	便	垂水	1歳女児（12/16採取、発熱なし、感染性胃腸炎）
	便	垂水	3歳男児（12/14採取、37.6℃、感染性胃腸炎）

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



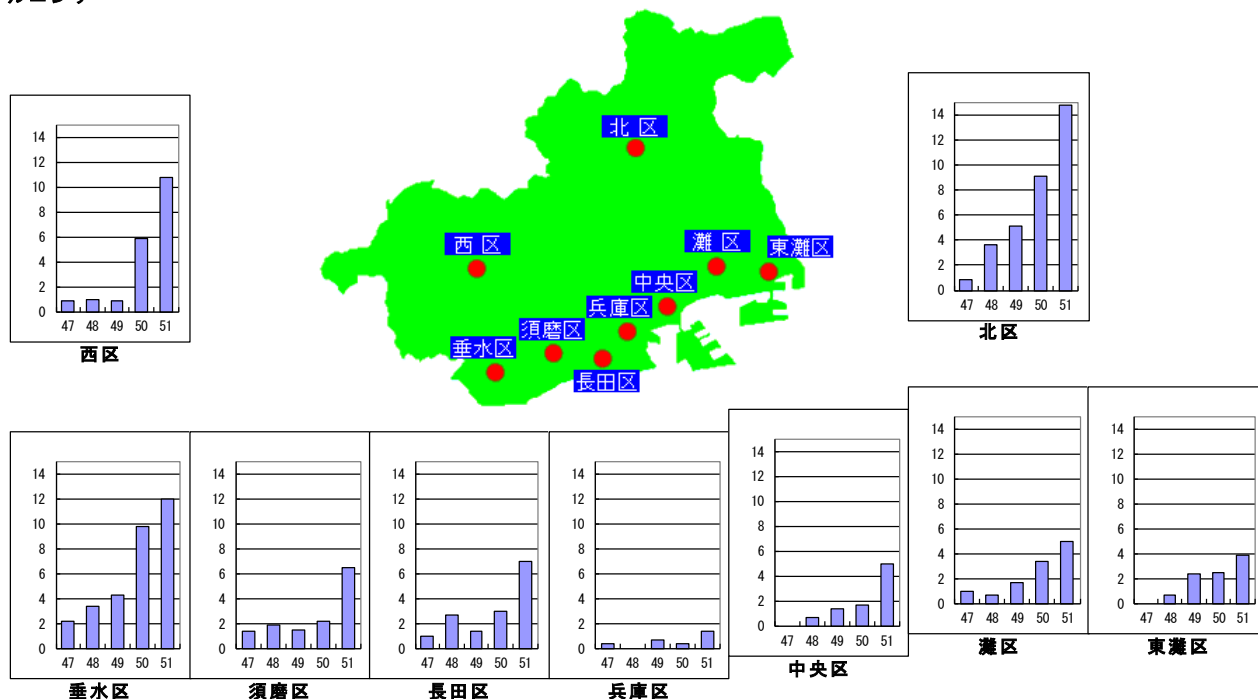
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 47 週 平成28年11月21日

～

第 51 週 平成28年12月25日

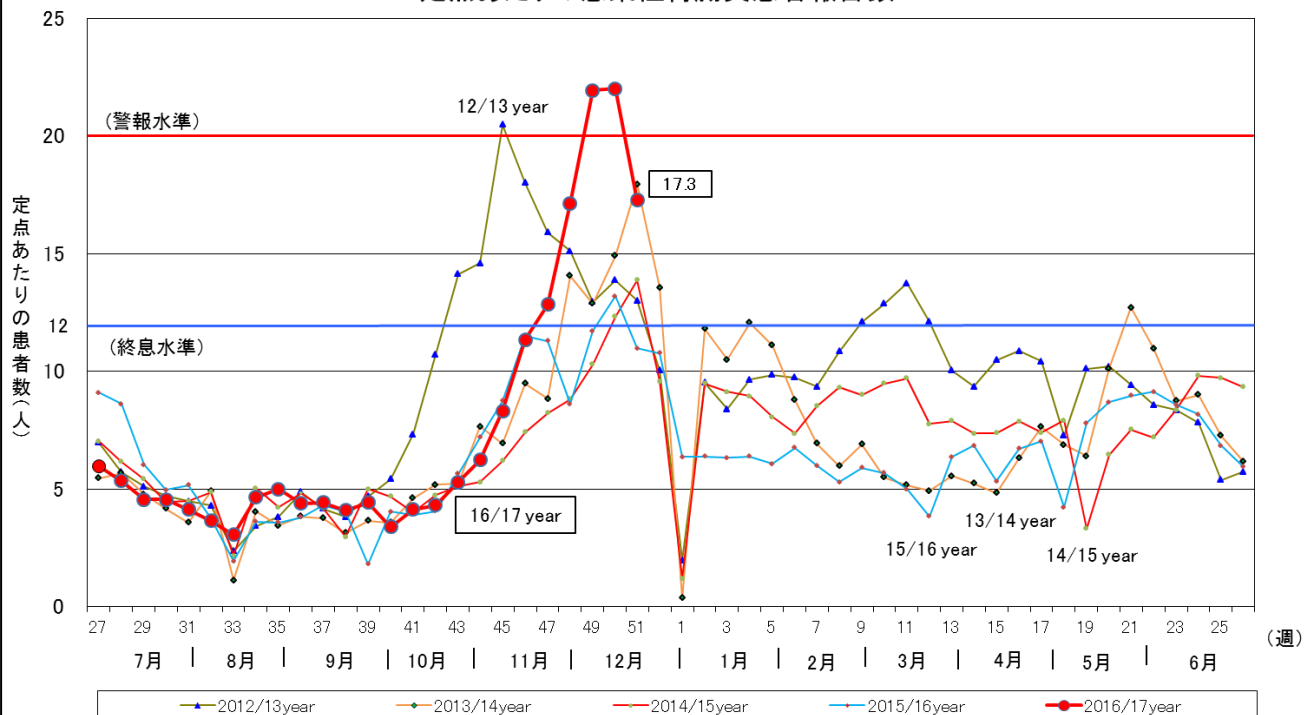
インフルエンザ



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

市内インフルエンザ定点 (48カ所)	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西
	6	3	3	3	8	3	6	8	8

定点あたりの感染性胃腸炎患者報告数



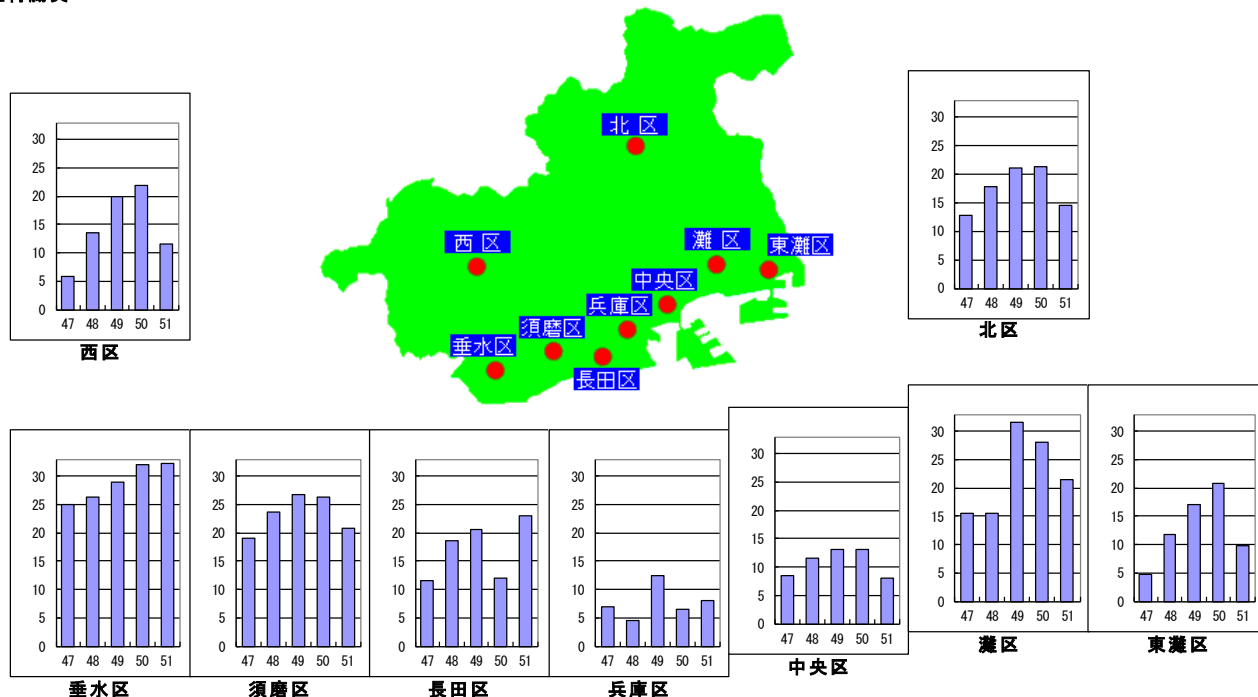
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 47 週 平成28年11月21日

～

第 51 週 平成28年12月25日

感染性胃腸炎



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

市内小児科定点 (31カ所)	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西
	4	2	2	2	5	2	4	5	5